

2023年度事業計画書

自 2023年4月1日 至 2024年3月31日

一般社団法人 アルコール協会

1. 調査研究事業

アルコールの安全、安心、安定供給へ寄与することを確保するため、技術委員会を軸として原料、製品等の生産技術、品質管理等の情報を収集し、研究するとともに、品質上の物差しとなる規格の点検を適切に行う。収集整理した国内外の情報は、アルコール使用者を含めて広く事業者提供するとともに、関係官庁及び事業者団体との情報交換に供する。

また、化学物質管理や労働安全衛生規制・環境規制などに係る法規制の見直しなどの動きについても一早く情報収集し、会員に提供するとともに必要に応じ対応策について検討する。

(1) 安全・安心な品質の確保

アルコールの需要は多用途に展開しており、その大半は食品用、化粧品、医薬品などのほか、食品製造用機械器具の洗浄剤など健康・安全に直接的又は間接的に関わる分野であり、安全、安心は重要なキーワードになっている。このため、協会規格「エタノール」の規格内容を点検して適切な規格レベルを維持するよう努める。また、同規格の試験方法解説書も点検し、品質管理技術の維持向上に資する。

国際化に関しては、国際標準化機構（ISO）における規格見直しに対して国内委員会を通じての提案などにより協力する。

(2) 化学物質管理・労働安全衛生規制・環境規制等への対応

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律（いわゆる化審法）に基づき、エタノールを含めた全ての化学物質について、国は用途毎の数量を把握して、環境への負荷を評価することになっている。当協会は、経済産業省の協力を得て、化審法規制に対応したアルコール用途別の需要に関する調査を行い、それをもとに「用途別出荷量計算シート」を作成して、アルコール製造事業者、輸入事業者にもメールで提供する。

また、労働安全衛生法（いわゆる安衛法）の政省令が改正され、職場における化学物質等の管理のあり方が大きく変わることとなっており（「特化則等による個別具体的規制を中心とする規制」から「自律的な管理を基本とする仕組み」に変化）、収集した関連情報を会員に提供するとともに、必要に応じ対応策について検討する。

2. 情報調査事業

アルコール及びこれに関連する分野に関わる情報調査において、アルコールの安定確保に関する海外市場の動向及び国内におけるアルコールの需要動向等の把握が重要である。このため、前年度に引き続いてアルコール及びアルコールに関連する国内、海外の動向等の情報収集を実施するとともに、収集した統計や資料等の情報を分析し、月刊の「アルコール情報ダイジェスト」やメールでの資料送付、協会ホームページ等を通じてこれら情報を提供する。

(1) 海外市場の動向

世界のエタノール生産量は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて 2020 年に大幅に減少したものの、2021 年には増加に転じ、その後も増加傾向にある。他方、消毒用アルコールについては世界的に需要が拡大するなど、世界のアルコール需給は新型コロナウイルス感染症の発生により大きな影響を受けている。

また、世界のエタノール生産の 8 割以上が燃料用であり、各国のバイオ燃料政策の動向が世界のエタノール需給に大きな影響を及ぼしている。

このような海外市場の状況を踏まえ、我が国の原料用アルコール輸入の大半を占めるブラジルを始め、世界のアルコール市場動向、主要アルコール生産国におけるアルコール需給動向、関連商品市場動向及び各国のバイオ燃料導入政策の進展状況等の把握が重要となっている。このため、前年度に引き続いてアルコール及び関連する海外情報の収集整理を継続的に行う。

会員への情報提供サービスの一層の充実強化のため、海外におけるアルコール関連情報を収集整理するとともに、最新の FAO（国際連合食糧農業機構）及び米国農務省 GAIN Report 等の海外情報を整理要約し、これら情報を会員及び経済産業省に提供する。

(2) 国内需要の動向

新型コロナウイルス感染症への対応策の実施が引き続き求められる状況の中で、アルコールの有効性や効用は広く理解・認識されており、厚労省や経済産業省等の関連施策においてもアルコール消毒液の使用が推奨されている。

このため、工業用アルコールの安定供給確保の重要性は一層増してきており、このような国内におけるアルコールの需給動向を踏まえ、新型コロナウイルス感染症とアルコールとの関係に係る情報を始め、カーボンニュートラル関連施策等の政策動向、さらにはアルコールに関連する法令の改正等の動向など、様々なアルコール関連国内情報の収集整理を継続的に行う。

また、経済産業省アルコール室の協力を得て、事業法アルコールの用途別需要量を整理し、「用途別需要量統計」として取りまとめ、会員企業他に提供する。

3. 啓発普及事業

エタノールには、殺菌・除菌作用や水溶性と油溶性の両面を持つ溶剤作用等があり、このような特性を活用し、工業用エタノールは、食品添加物、化粧品、医薬品、化学製品など幅広い分野で利用されている。

今後もエタノールの適切な使用や需要拡大を図っていくためには、エタノールが持つ優れた効用や安全性等について、一般産業界、公的施設関係者、一般消費者などの理解をより一層深めていくことが重要である。このため、前年度に引き続いて、アルコールの持つ優れた効用や適切な使用方法等についての啓発普及活動を継続的に実施する。

また、新年賀詞交歓会については、新型コロナ感染状況を見つつ、開催の適否について判断する。

(1) エタノールの使用方法等

新型コロナ感染症対策の継続的な実施が求められていることを背景に、エタノールの適切な使用方法等について、事業者、マスコミ、公的機関（保健所、消費者相談センター等）一般家庭などからの照会、問合せが多数寄せられており、工業用エタノールの特色、適切な使用方法等を広く使用者に伝えていくよう、前年度に引き続いて資料提供などによる個別指導・支援とホームページを活用した啓発普及活動を行う。

また、当協会が協賛・後援する各種イベント等において、エタノールティッシュ・スプレーの提供・配布を行うなどの啓発普及活動を拡大する。

(2) 電話、電子メールによる問合せ等への対応

電話、電子メールによる問合せ等について、迅速・的確に回答するとともに、これら問合せ等の概要を取りまとめて、総務委員会・技術委員会での報告やアルコール情報ダイジェストへの掲載などにより、会員への情報提供を行う。

また、問合せに係る課題等の検討が必要な場合には、技術委員会で検討する。

(3) 災害時緊急連絡網

大地震（震度5以上を想定）等の災害が発生したときは、経済産業省に対し、アルコール協会経由で速やかに状況を通報する災害時緊急連絡網を適切に維持し、運用する。

4. 出版等事業

情報調査事業において収集した統計や資料、分析結果等の情報を、会員へのメール配信の他、月刊の「アルコール情報ダイジェスト」、毎年更新する「アルコール便覧」や当協会ホームページを通じて提供する。

また、アルコールの優れた効用や安全な使い方を一般産業界・公的施設関係者、一般消費者などに広く伝えていくため、アルコールの基礎知識、規格書等の出版物を当協会ホームページに掲載することなどにより、これら情報を広く提供する。

(1) アルコール情報ダイジェスト

アルコール情報ダイジェストを毎月発行し、協会の活動状況や収集整理した国内外のアルコール関連情報等の提供を行う。

(2) エタノール技術関係資料

協会規格書「エタノール」、アルコール製剤除菌性能試験方法規格書、その他アルコール関連規格に関する海外資料等の技術資料の提供を行う。

(3) エタノールの使用方法関係資料

一般家庭におけるアルコールの利用法を豊富な実例で紹介する小冊子「使って納得！今まで気づかなかったアルコールの利用法（アルコールの基礎知識 Q&A 付属）」、及びノロウイルス感染予防対策のためのエタノールの適切な使用方法を示す「ノロウイルスに係るエタノール使用ガイドライン」等を提供・配布する。

(4) アルコール便覧

アルコールに係る各種情報や統計資料を分かりやすく取りまとめた便覧を作成し、会員に配布する。

(5) アルコール協会ホームページ

各種統計資料の掲載など、協会ホームページを随時更新することにより、最新の情報を迅速に提供する。

5. 講習会等開催事業

アルコールの国際市場の形成には、砂糖・穀物需給、原油市況、バイオ燃料需給、為替変動等に加えて、アルコール生産国の国内事情が大きく影響しており、その動向はわが国アルコール業界（生産、流通、使用）にとって、共通の関心事項となっている。特にブラジルは、我が国の原料用アルコールの輸入の大半を占める最大の供給国であり、同国のアルコール需給を巡る最新動向の把握は極めて重要な課題となっている。

このような観点から開催しているブラジル事情研究会については、新型コロナウイルス感染症の感染状況を考慮しつつ可能な限り開催し、ブラジルに係る最新情報の共有を図っていく。

また、公益的団体が開催するアルコールに関連する各種の展示会、学会等に対し、協賛、後援を通じた支援を前年度に引き続いて実施する。